

5.7 文化財

5.7.1 指定文化財

5.7.1.1 調査

(1) 調査対象

指定文化財の有無、状況を把握するため文化財の種類、位置、周辺環境、利用状況の調査を行った。

(2) 調査方法

調査方法は、現地調査及び既存資料の収集により行った。

(3) 調査地域、地点

対象事業実施区域とした。

(4) 調査結果

a. 既存資料調査

(a) 調査方法

対象事業実施区域の松本市、山形村、朝日村の指定文化財の分布を県及び各市町村の文化財資料、ホームページ及び松本市、山形村、朝日村教育委員会への聞き取り等により調査を行なった。

(b) 指定文化財の状況

調査の結果、対象事業実施区域の各市町村における有形文化財、史跡、天然記念物は、表 5.7.1-1(1)～(3) 及び図 5.7.1-1 に示すとおり、県指定が 4 指定、市町村指定が 68 指定、合計 72 の文化財が分布している。

対象事業実施による資機材の運搬や設備の建設に伴う指定文化財への影響範囲は、対象事業から 300m 程度と考えられるが、調査範囲の抽出に当たっては送電線から左右 500m に設定した。

対象事業から 500m 以内に存在する指定文化財 4 箇所について内容、周辺状況、利用状況調査の結果を表 5.7.1-2 に示す。

表 5.7.1-1(1) 文化財指定状況

[凡例：× 該当なし ◎ 該当あり]

市町村	区分	種別	No.	指定等物件名	所在地	対象事業から 500m 以内	指定文化財該当位置	
							工事一時 使用地	資材 運搬路
松本市	県指定	史跡	1	旧野麦街道	奈川ワサビ沢	×	×	×
		天然記念物	2	大野田のフジキ	安曇タテ 394	×	×	×
	市指定	名勝	3	天狗の滝	奈川 1629-1 ほか	×	×	×
			4	林照寺庭園	奈川 2462	×	×	×
		天然記念物	5	入山の御殿桜	奈川 4641-6	◎	×	◎
			6	入山のトチの群生	奈川 4879-1	×	×	×
			7	追平のシダレグリ	奈川 1921-1	◎	×	◎
			8	カラカサスギ	波田菖蒲沢	◎	×	◎
山形村	村指定	史跡	9	竹田穴観音古墳	山形村 4750	×	×	×
		有形文化財	10	清水寺経典	山形村 7764	×	×	×
	11		清水寺三重塔	山形村 7764	×	×	×	
	12		清水寺山門	山形村 7764	×	×	×	
	13		清水寺釈迦如来	山形村 7764	×	×	×	
	14		清水寺聖観音	山形村 7764	×	×	×	
	15		清水寺鐘楼	山形村 7764	×	×	×	
	17		清水寺地藏菩薩像	山形村 7764	×	×	×	
	18		清水寺大日如来像	山形村 7764	×	×	×	
	19		清水寺唐塔	山形村 7764	×	×	×	
	20		清水寺仁王尊	山形村 7764	×	×	×	
	21		清水寺普賢菩薩	山形村 7764	×	×	×	
	22		清水寺本尊	山形村 7764	×	×	×	
	23		清水寺本堂	山形村 7764	×	×	×	
	24		清水寺前立本尊像	山形村 7764	×	×	×	

表 5.7.1-1(2) 文化財指定状況

[凡例：× 該当なし ◎ 該当あり]

市町村	区分	種別	No.	指定等物件名	所在地	対象事業から 500m 以内	指定文化財該当位置				
							工事一時 使用地	資材 運搬路			
山形村	村指定	有形文化財	25	殿村古墳出土墨書土器「錦服部」	山形村ふるさと伝承館	×	×	×			
			26	淀の内遺跡出土ひすい製大珠	山形村ふるさと伝承館	×	×	×			
		天然記念物	27	榎清水座禅草群生地	山形村本沢	×	×	×			
			28	枝垂桜	山形村 7764	×	×	×			
			29	地蔵様のアカマツ	山形村 1417	×	×	×			
			30	宗福寺のコウヤマキ	山形村 789-4	◎	×	◎			
			31	アララギ	山形村 7764	×	×	×			
			32	池ノ戸カタクリ群生地	山形村池の戸	×	×	×			
			33	小坂諏訪社のケヤキ	山形村 3389	×	×	×			
			34	旧酒屋のカヤ	山形村 3510-1	×	×	×			
			朝日村	県指定	県宝	35	光輪寺薬師堂	朝日村西洗馬 729	×	×	×
						36	光輪寺木造日光菩薩立像・月光菩薩立像	朝日村西洗馬 796	×	×	×
				村指定	建造物	37	古川寺の観音堂	朝日村大字古見 1146	×	×	×
			美術工芸品			38	光輪寺薬師堂本尊薬師如来像	朝日村西洗馬 729	×	×	×
39	光輪寺四天王像(4 体)	朝日村西洗馬 729				×	×	×			
40	光輪寺薬師堂十二神将(12 体)	朝日村西洗馬 729				×	×	×			
41	光輪寺木造不動明王立像	朝日村大字西洗馬 796				×	×	×			
42	古川寺聖観世音菩薩立像	朝日村古見 1146				×	×	×			
43	古川寺木造不動明王立像	朝日村大字古見 1146				×	×	×			
44	古川寺阿弥陀如来坐像	朝日村大字古見 1146				×	×	×			
45	古川寺和時計	朝日村大字古見 1146				×	×	×			
46	古川寺の小笠原秀政禁制	朝日村古見 1146				×	×	×			
47	鉄製内耳鍋(小)	朝日村				×	×	×			
史跡	48	旭城跡	朝日村大字古見 1922 ほか			×	×	×			
史跡・学校	49	一新学校跡	朝日村			×	×	×			
	50	立志学校跡	朝日村			×	×	×			
	51	古見学校跡	朝日村			×	×	×			
	52	勉智学校跡	朝日村	×	×	×					
	53	拡智学校跡	朝日村	×	×	×					
	54	欽明学校跡	朝日村	×	×	×					
	55	駒込学校跡	朝日村	×	×	×					
	56	御馬越分教場跡	朝日村	×	×	×					
	57	針尾学校跡	朝日村	×	×	×					

表 5.7.1-1(3) 文化財指定状況

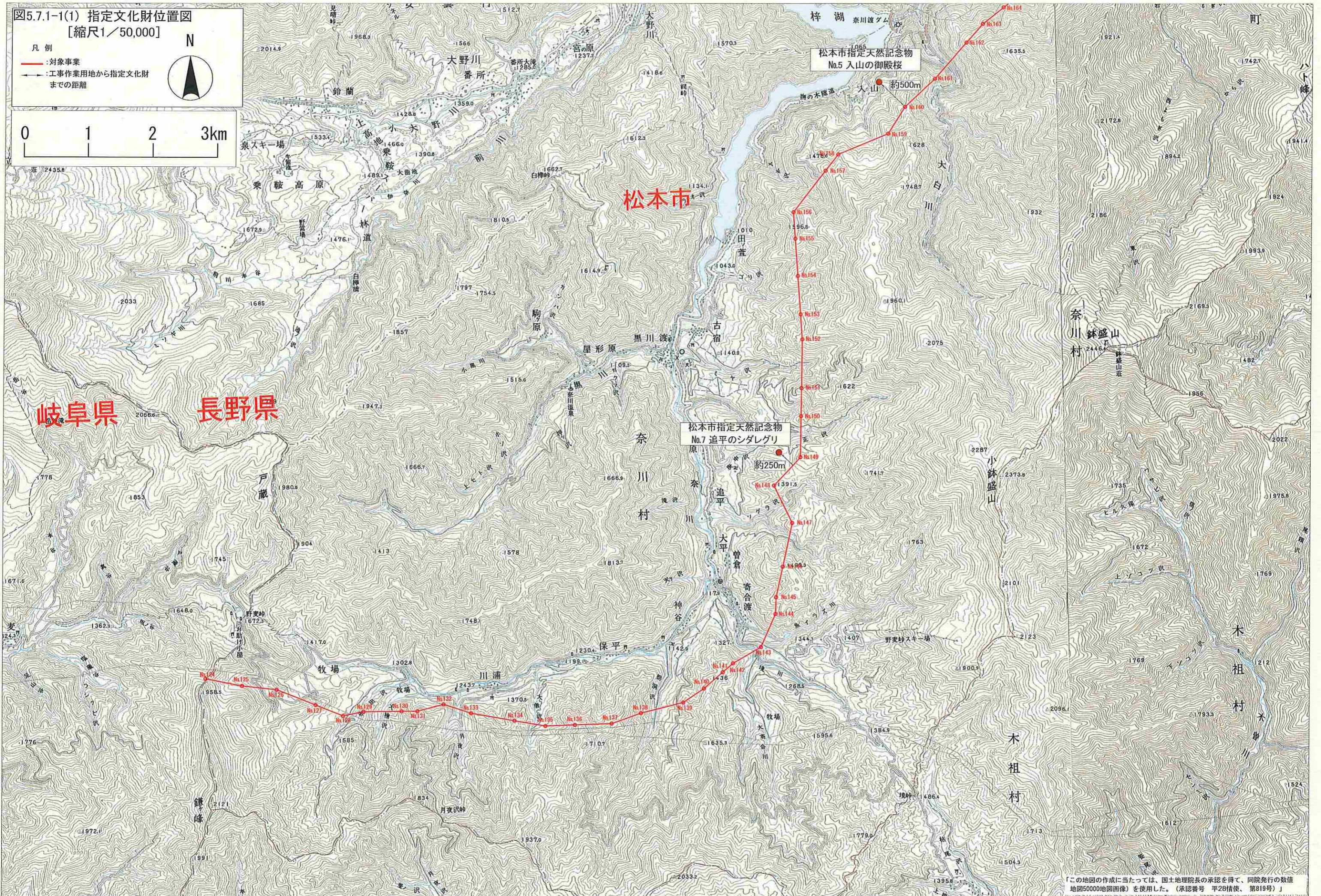
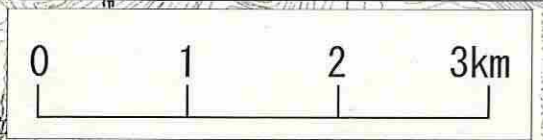
[凡例：× 該当なし ◎ 該当あり]

市町村	区分	種別	No.	指定等物件名	所在地	対象事業から 500m以内	指定文化財該当位置	
							工事一時 使用地	資材 運搬路
朝日村	村指定	史跡・学校	58	朝日中学校跡・朝日小学校跡	朝日村	×	×	×
			59	朝日尋常高等小学校跡	朝日村	×	×	×
			60	鋭意学校跡・小野沢学校跡	朝日村	×	×	×
			61	朝日尋常高等小学校高等科跡	朝日村	×	×	×
			62	小野沢学校跡	朝日村	×	×	×
			63	明倫学校跡・小野沢学校支校跡	朝日村	×	×	×
			64	西洗馬学校跡	朝日村	×	×	×
			65	洗幣学校跡	朝日村	×	×	×
			66	西洗馬学校跡	朝日村	×	×	×
		天然記念物 (動植物)	67	古川寺周辺のカタクリの群落	朝日村古見 1146	×	×	×
			68	古川寺周辺のヒメギフチョウ	朝日村古見 1146	×	×	×
		天然記念物 (樹木)	69	上条氏のカヤ	朝日村古見芦ノ窪	×	×	×
			70	諏訪神社のモミ	朝日村大字小野沢 463	×	×	×
			71	大日堂のヒガンザクラ	朝日村上組	×	×	×
72	中村氏のハナノキ		朝日村西洗馬中坂	×	×	×		

出典：松本市，山形村，朝日村ホームページ 文化財情報



図5.7.1-1(1) 指定文化財位置図  
[縮尺1/50,000]

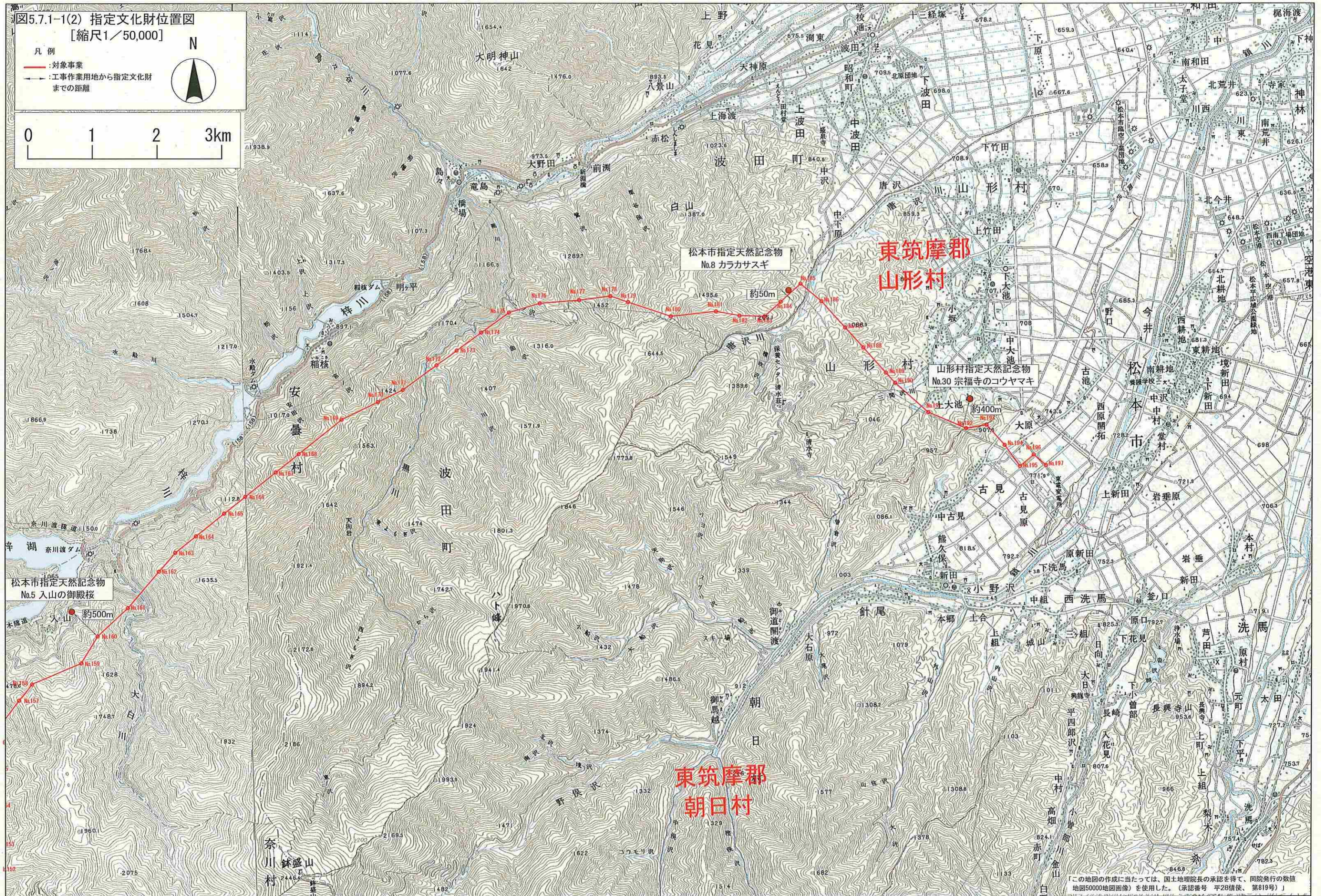
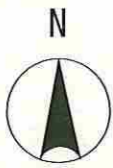


「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000地図画像を使用した。(承認番号 平28情使、第819号)」



図5.7.1-1(2) 指定文化財位置図  
[縮尺1/50,000]

- 凡例
- :対象事業
  - :工事業用地から指定文化財までの距離



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000地図画像を使用した。(承認番号 平28情使、第819号)



表 5.7.1-2 対象事業実施区域の指定文化財の調査結果

市町村	指定文化財名称・No.・写真	指定文化財の内容	周辺環境状況調査結果	利用状況調査結果	備 考
松本市	<p>・松本市指定天然記念物 入山の御殿桜 奈川4641-6 【No.5】 [現状写真：平成28年4月26日撮影]</p> 	<p>・奈川地区入山(にゅうやま)にあるサクラで、御殿桜と呼ばれている。名称の由来は複数の説があるが、いずれも、戦国時代に武田勝頼の関係者が入山の地にきて桜を植えたのが始まりとされている。ただし、御殿桜は愛称であり、桜の種類としてはオオヤマザクラである。 オオヤマザクラは花びらが丸く、濃いピンク色で重なり合い、一見すると八重桜のような感じがある。病虫害に強いので、旧奈川村では、この桜の苗栽培を30年前から行って「桜の里」とすべく計画し、既に3,000本が花をつけている。 指定となっている御殿桜は推定樹齢80～90年と考えられている。 梓川沿いの自然の中に生育する御殿桜は遠景に乗鞍岳が望めるなど、桜の花だけではなく魅力がある。</p>	<p>・調査年月日：平成28年4月26日（火） ・細い林道沿いにあり、道路脇に1～2台程度の駐車場はあるが、見学者用の施設もなく利用者が殆どいない状況となっている。</p>	<p>・調査年月日：平成28年4月26日（火） ・入山の御殿桜は林道沿いにあり、利用者が近隣の住民や桜の時期に限られていることから、利用頻度も少なく定期的な利用もされていない状況である。</p>	
松本市	<p>・松本市指定天然記念物 追平のシダレグリ 奈川1921-1 【No.7】 [現状写真：平成28年4月28日撮影]</p> 	<p>・奈川地区追平(おいだいら)にあるシダレグリの老木である。推定樹高は9mで、周囲は約2.7m、樹齢は推定で250年程度と考えられている。 栗の木は枝が堅く、あまり長く伸びないので、枝が垂れることは少ない。しかし、中には枝垂れるものもあり、この追平のシダレグリのほか、国の天然記念物に指定されている辰野町のシダレグリ群落など、長野県と岐阜県の一部にだけ自生が確認される、大変珍しいシダレグリである。</p>	<p>・調査年月日：平成28年4月28日（木） ・追平のシダレグリは、細い林道から林に入った位置にあり、駐車場もなく、生育場所の限定も難しい状況となっている。</p>	<p>・調査年月日：平成28年4月28日（木） ・追平のシダレグリは、細い林道沿いから入った位置にあり、生育場所の限定も難しいことから、利用者が殆どいない状況である。</p>	



市町村	指定文化財名称・No.・写真	指定文化財の内容	周辺環境状況調査結果	利用状況調査結果	備考
松本市	<p>・松本市指定天然記念物 カラカサスギ 波田菖蒲沢 【No.8】 [現状写真：平成28年 7月14日撮影]</p> 	<p>・唐澤山菖蒲沢の上流，諏訪社社有林の中に枝をほうき状に広げた一般的なスギの樹形と異なったカラカサスギ（千本杉）がみられる。 このカラカサスギは，樹高約13m，目通り幹囲1.7mで地上3.5mより分岐が始まり7.5mから分岐した枝が密生し，主幹が明らかでない。カラカサスギは，昔から珍しさと神秘的な雰囲気から神社や寺，墓地などに植えられている。</p>	<p>・調査年月日：平成28年7月14日（木） ・カラカサスギは，村道から林に入った位置にあり，駐車場等もなく，生育場所の限定も難しい状況となっている。</p>	<p>・調査年月日：平成28年7月14日（木） ・カラカサスギは，村道から林に入った位置にあり，生育場所を探すのも難しいことから，利用者が殆どいない状況である。</p>	
山形村	<p>・山形村指定天然記念物 宗福寺のコウヤマキ 山形村789-4 【No.30】 [現状写真：平成28年7月11日撮影]</p> 	<p>・宗福寺のコウヤマキは，宗福寺本堂前にある樹齢推定約350年の樹木である。</p>	<p>・調査年月日：平成28年7月11日（月） ・宗福寺のコウヤマキは，宗福寺境内にあり駐車場はあるが，見学者用の施設はなく利用者が少ない状況となっている。</p>	<p>・調査年月日：平成28年7月11日（月） ・宗福寺のコウヤマキは宗福寺境内にあるが，見学者は殆どいない。寺の利用者は参拝者等に限定されるものと考えられる。</p>	



5.7.1.2 予測

(1) 予測対象

- a. 指定文化財への影響。
- b. 指定文化財の周辺環境及び利用時への影響。

(2) 予測方法

- a. 指定文化財への影響は、対象事業の建設に係る仮設並びに基礎工事による土地改変域を把握し、調査結果と重ね合わせるにより損壊の有無及び程度を把握する。
- b. 周辺環境及び利用等の状況への影響は、他の関連する項目の予測結果等を踏まえ事例の引用又は解析により影響の内容及び程度を予測する。

(3) 予測地域

予測地域は、対象事業実施区域を対象とする。

(4) 予測結果

指定文化財の影響予測結果を表 5.7.1-3 に示す。

表 5.7.1-3 各指定文化財の影響予測

市町村名	指定文化財名 No.	指定文化財への影響 予測結果	指定文化財周辺環境及び利用時の影響予測結果
松本市	入山の御殿桜 No.5	・対象事業の実施において、鉄塔用地、工事一時使用地内に入らないため指定文化財への直接的影響はない。	・対象事業の送電線から入山の御殿桜迄は、約 500m 離れているため、文化財周辺への影響はほとんどないと考えられる。 また、指定文化財の利用者が通行する道路の一部が資機材運搬路となっているが、調査結果のとおり利用者も少ないため利用時の影響はほとんどないと考えられる。
	追平のシダレグリ No.7	・対象事業の実施において、鉄塔用地、工事一時使用地内に入らないため指定文化財への直接的影響はない。	・対象事業の送電線から追平のシダレグリ迄は、約 100m 離れているため、文化財周辺への影響はほとんどないと考えられる。 また、指定文化財の一般利用者は調査結果のとおり極めて少ないと考えられるため、影響もほとんどないと考えられる。
	カラカサスギ No.8	・対象事業の実施において、鉄塔用地、工事一時使用地内に入らないため指定文化財への直接的影響はない。	・対象事業の送電線からカラカサスギ迄は、約 50m と接近しているが、鉄塔用地、工事一時使用地から離れていることから、文化財周辺環境への影響はほとんどないと考えられる。 また、指定文化財の一般利用者は調査結果のとおり極めて少ないと考えられるため、影響もほとんどないと考えられる。
山形村	宗福寺のコウヤマキ No.30	・対象事業の実施において、鉄塔用地、工事一時使用地内に入らないため指定文化財への直接的影響はない。	・対象事業の送電線から宗福寺のコウヤマキ迄は、約 300m 離れているため、文化財周辺への影響はほとんどないと考えられる。 また、指定文化財の利用者が通行する道路の一部が資機材運搬路となっているが、調査結果のとおり利用者も少ないため利用時の影響はほとんどないと考えられる。



#### 5.7.1.3 環境保全措置の検討

影響予測結果から、事業の実施による指定文化財への直接的影響はなく、指定文化財の周辺環境及び利用者への影響も極めて少ないと判断されるため、環境保全措置の検討を行わない。

#### 5.7.1.4 事後調査

事業の実施による指定文化財への直接的影響はなく、指定文化財の周辺環境及び利用者への影響も極めて少ないと判断されるため、事後調査は実施しない。

#### 5.7.1.5 評価

##### ①環境への影響緩和の観点

「5.7.1.2 予測」に示すように事業の実施に伴う指定文化財への直接的影響はないと判断する。

指定文化財の周辺環境及び利用時の影響についても、本事業により周辺環境を著しく悪化させるものではないと判断する。



5.7.2 埋蔵文化財

5.7.2.1 調査

(1) 調査対象

対象事業実施区域の埋蔵文化財の有無について調査を行った。

(2) 調査方法

行政資料及び各市町村の文献収集並びに当該情報の整理により行った。

また、松本市、山形村、朝日村の各教育委員会と施工計画案を基に箇所別に試掘協議を実施した。

(3) 調査結果

a. 既存資料調査

対象事業実施区域周辺の遺跡について、市村史及び各市町村の遺跡地図等により分布状況を整理した結果、表 5.7.2-1 及び図 5.7.2-1 に示すとおり、松本市 29 箇所、山形村 24 箇所、朝日村 12 箇所、合計 65 箇所の埋蔵文化財が分布している。

このうち、対象事業実施区域から片側 500m の範囲で、遺跡分布範囲内に立地している鉄塔は 2 基(鉄塔No.143, 189)である。これらの調査結果を基に各教育委員会と協議を行った。

表 5.7.2-1 対象事業実施区域の埋蔵文化財分布状況一覧表(対象事業片側 500m 範囲)

市町村	名 称	所 在 地	遺 跡 地 図	市町村登録等	調査対象 鉄塔No.
松本市	唐沢遺跡	松本市波田中波田	9		
	中下原遺跡	松本市波田中波田	10		
	蒲田遺跡	松本市安曇稲核	1		
	上ノ平遺跡	松本市安曇稲核	2		
	入山遺跡	松本市奈川入山	1		
	半場坂遺跡	松本市奈川田ノ萱	2		
	下島遺跡	松本市奈川古宿	3		
	三戸平遺跡	松本市奈川古宿	4		
	宮道遺跡	松本市奈川古宿	5		
	渚の尻	松本市奈川黒川渡	6		
	学問遺跡	松本市奈川黒川渡	7		
	中島遺跡	松本市奈川黒川渡	9		
	ミドウ原遺跡	松本市奈川金原	14		
	上ノ原遺跡	松本市奈川金原	15		
	大原, 小原遺跡	松本市奈川金原	16		
	タカソメ遺跡	松本市奈川金原	17		
	北ノ原遺跡	松本市奈川追平	18		
	洞の沢遺跡	松本市奈川追平	19		
	曾倉沢遺跡	松本市奈川追平	20		
	小沢寺裏遺跡	松本市奈川曾倉	21		
	天ヶ沢遺跡	松本市奈川曾倉	22		
	多聞畑遺跡	松本市奈川寄合渡	23		
	一里塚遺跡	松本市奈川寄合渡	24		No.143
	木曾路原遺跡	松本市奈川寄合渡	25		
	水上沢遺跡	松本市奈川神谷	26		
	奥の原遺跡	松本市奈川神谷	27		
	コガサ遺跡	松本市奈川保平	28		
	一の沢遺跡	松本市奈川保平	29		
	大唐沢	松本市奈川保平	30		
	山形村	横手ヶ崎遺跡	山形村上大池	1	
洞遺跡		山形村上大池	2		
淀ノ内遺跡		山形村上大池	3		
下耕地遺跡		山形村上大池	4		



市町村	名 称	所 在 地	遺 跡 地 図	市町村登録等	調査対象 鉄塔No.
山形村	窪遺跡	山形村上大池	5		
	豆沢遺跡	山形村上大池	6		
	野際遺跡	山形村中大池	7		
	清水遺跡	山形村小坂	8		
	寺林遺跡	山形村小坂	9		
	堂村遺跡	山形村小坂	10		
	石原田遺跡	山形村小坂	11		
	宮村遺跡	山形村小坂	12		
	中島遺跡	山形村小坂	13		
	中原遺跡	山形村中大池	14		
	中町立道西遺跡	山形村下大池	15		
	下村遺跡	山形村下大池	17		
	四ッ谷遺跡	山形村上竹田	20		
	穴観音遺跡	山形村上竹田	21		
	美野里ヶ丘遺跡	山形村	23		
	清水寺遺跡	山形村	33		
	官行造林遺跡	山形村	34		
	大久保古墳群	山形村	35		
小坂城址	山形村	36		No.189	
池の入城址	山形村	37			
朝日村	熊久保遺跡	朝日村古見桜ヶ丘	8		
	芦ノ久保遺跡	朝日村古見中古見	12		
	芦ノ久保遺跡 2	朝日村古見中古見	13		
	麦ヶ窪遺跡	朝日村古見横出ヶ崎	14		
	城西遺跡	朝日村古見古見原	15		
	山鳥場遺跡	朝日村西洗馬ふたば台	16		
	大日遺跡	朝日村西洗馬上組	18		
	三ヶ組遺跡	朝日村西洗馬三ヶ組	19		
	中村遺跡	朝日村西洗馬中組	20		
	社宮司遺跡	朝日村西洗馬原新田	22		
	東電南遺跡	朝日村小野沢	23		
	がんま平遺跡	木祖村小木曾	18		

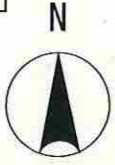
出典：行政資料及び波田町誌(昭和 62 年波田町誌編集委員会), 安曇村誌(平成 9 年安曇村誌編集委員会), 奈川村誌(平成 6 年奈川村誌編集委員会), 村誌やまがた(昭和 55 年山形村誌編集委員会), 朝日村ホームページ



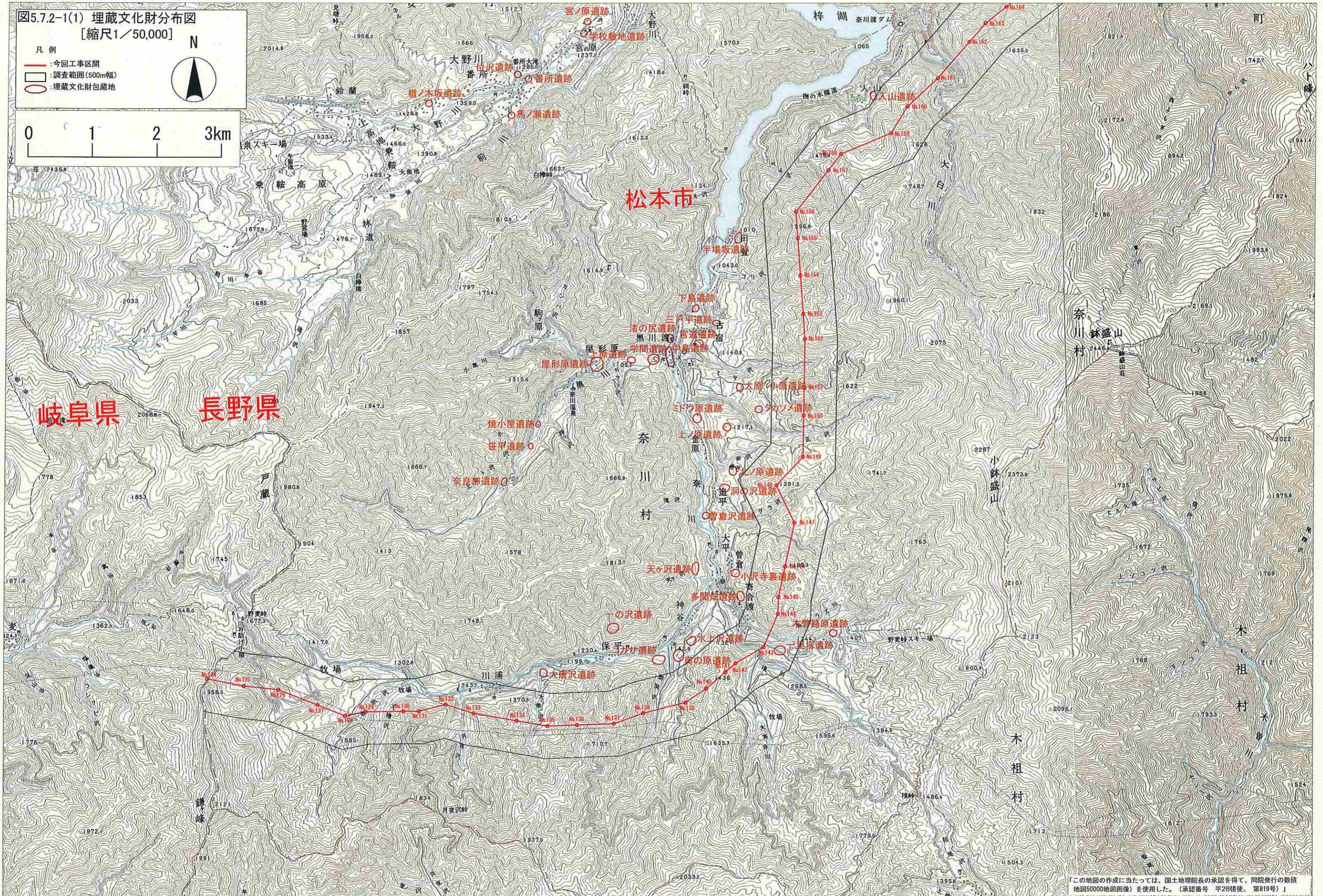
図5.7.2-1(1) 埋蔵文化財分布図  
[縮尺1/50,000]

凡例

- 今回工事区間
- 調査範囲(500m幅)
- 埋蔵文化財包蔵地



0 1 2 3km



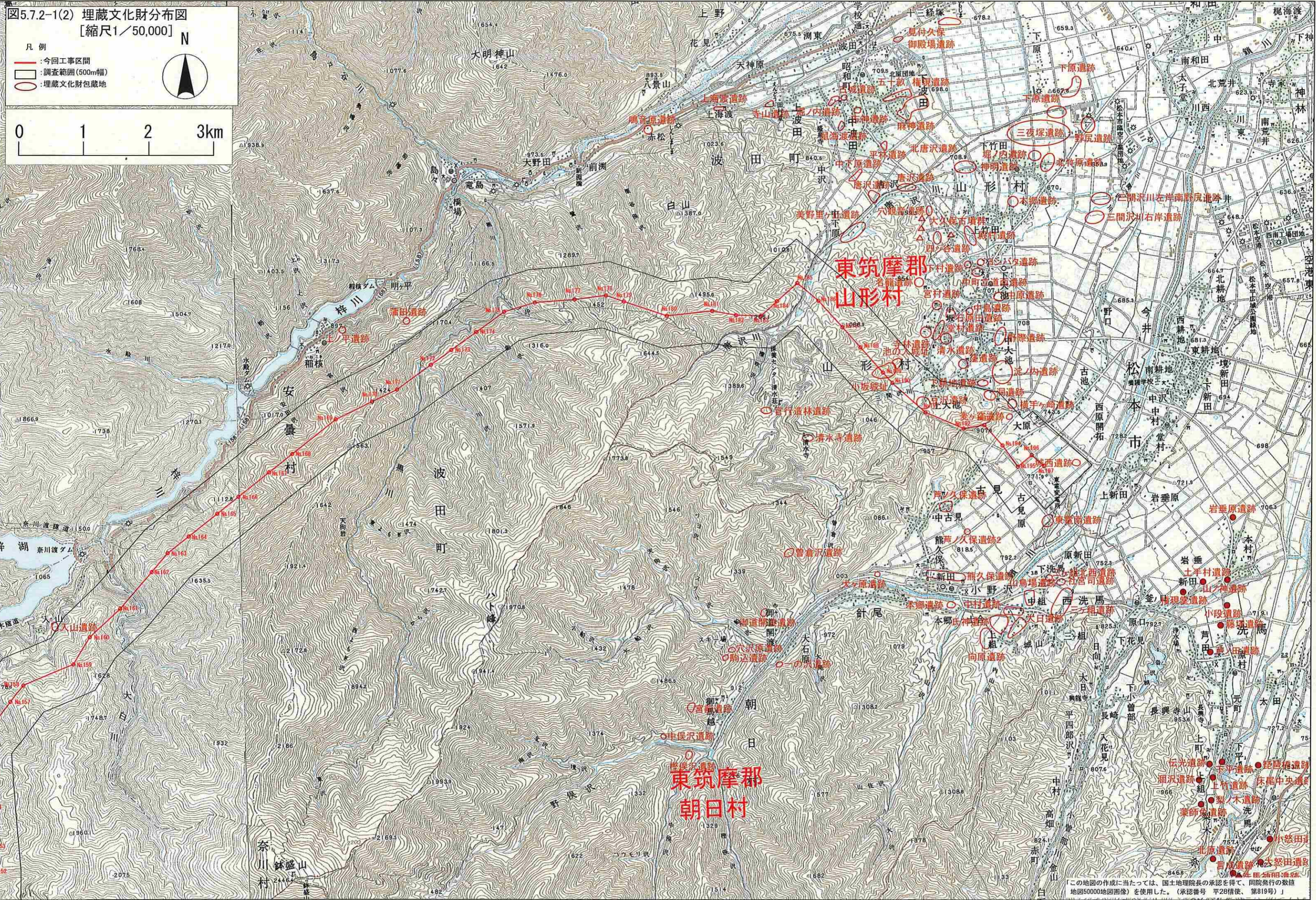
「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000地図画像を使用した。(承認番号 平28情使、第819号)」



図5.7.2-1(2) 埋蔵文化財分布図  
[縮尺1/50,000]

凡例

- 今回工事区間
- 調査範囲(500m幅)
- 埋蔵文化財包蔵地



「この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000地図画像」を使用した。(承認番号 平28情使、第819号)」



b. 埋蔵文化財に関する試掘協議結果

対象事業の施工計画を基に本事業によって、土地を改変する鉄塔工事用地、架線工事用地、仮設道路・モノレール用地について、各市町村の教育委員会文化財保護担当と箇所別に事前協議を行った。

各市町村の教育委員会文化財保護担当との協議結果を表 5.7.2-2 に示す。

表 5.7.2-2 各市町村教育委員会との協議結果 (凡例 ○：試掘調査箇所 -：試掘調査無し)

市町村 区分	鉄塔 番号	文化財 名称	鉄塔 工事 用地	架線工事用地		仮設道路・ モノレール	協議, 試掘調査結果
				架線 防護 足場	ドラム・ エンジン場		
松本市	143	一里塚遺跡	○	-	○	○	・試掘調査の実施 H28/10 試掘調査実施し, 本調査必要無し
山形村	189	小坂城址	○	-	-	○	・試掘調査の実施 H28/7 試掘調査実施し, 本調査必要無し
朝日村	-	-	-	-	-	-	・包蔵地の改変なし

c. 試掘調査結果

(a) 松本市 (松本市教育委員会)

<No.143 鉄塔工事用地, ドラム・エンジン場, 仮設道路>

○試掘調査他 : 松本市奈川 1133, 1132, 1190, 他

○調査期日 : 平成 28 年 10 月 25, 26 日

○試掘範囲 : 10.4 m<sup>2</sup>

○試掘調査結果

埋蔵文化財試掘確認調査報告(松教文第 431 号平成 28 年 11 月 18 日 松本市教育委員会)

調査方法は、建設重機を用いて任意に調査トレンチ(溝)を設置し、断面と平面を視察するもの。現状は畑で、もと水田であった。標高 1,275m 前後の尾根先端部の緩斜面が開墾されている。

調査結果、遺構・遺物(埋蔵文化財)は確認されなかった。

調査した 4 地点のうちトレンチ 1~3 が包蔵範囲となる。トレンチ 1・2 では黒色土とローム層の自然堆積が残っており、他の 2 地点は畑造成時によると考えられる地表部の削平が確認できた。

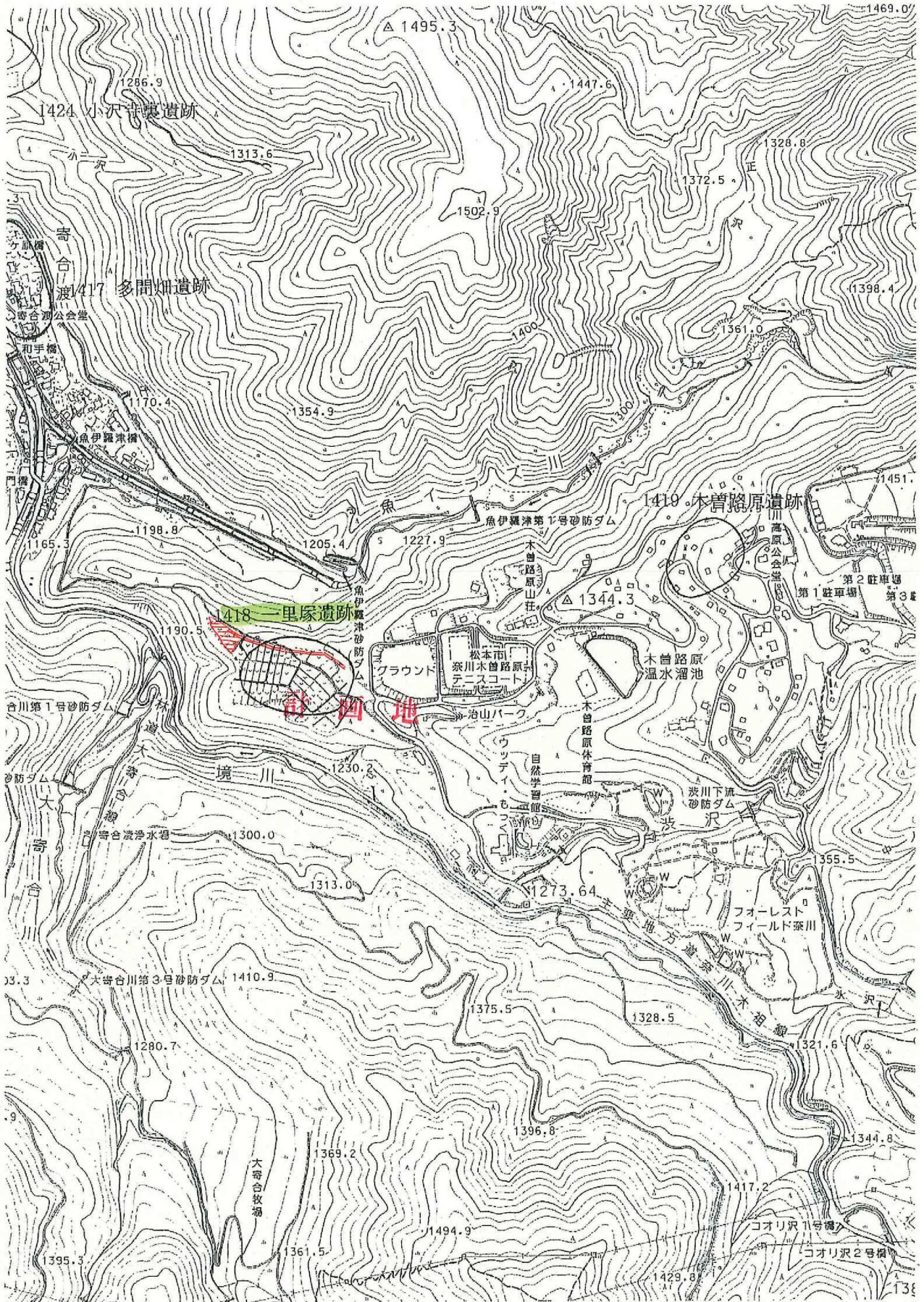
一帯の畑の上段部分は遺構等が残存している可能性があるが、中下段はおそらく重機によるほ場造成がなされていると考えられる。

包蔵地としては縄文時代の散布地として周知されているが、調査地に近世代以前の道標碑が残り、遺跡の名称からも古い街道筋であったと考えられ、古代・中世の遺構が存することも考えられる。今回はその手掛かりはつかめなかった。

(添付資料)

- ・埋蔵文化財と工事計画の位置 (図 5.7.2-2)
- ・埋蔵文化財試掘調査位置図 (図 5.7.2-3)
- ・試掘調査土層模式図 (図 5.7.2-4)
- ・試掘調査状況写真 (写真 5.7.2-1(1)(2)(3)(4))





5.7.2-2 埋蔵文化財と工事計画の位置



埋蔵文化財試掘調査位置図

松本市奈川 1133、1132、1190、他 一里塚遺跡

平成 28 年 10 月 25 日、26 日調査

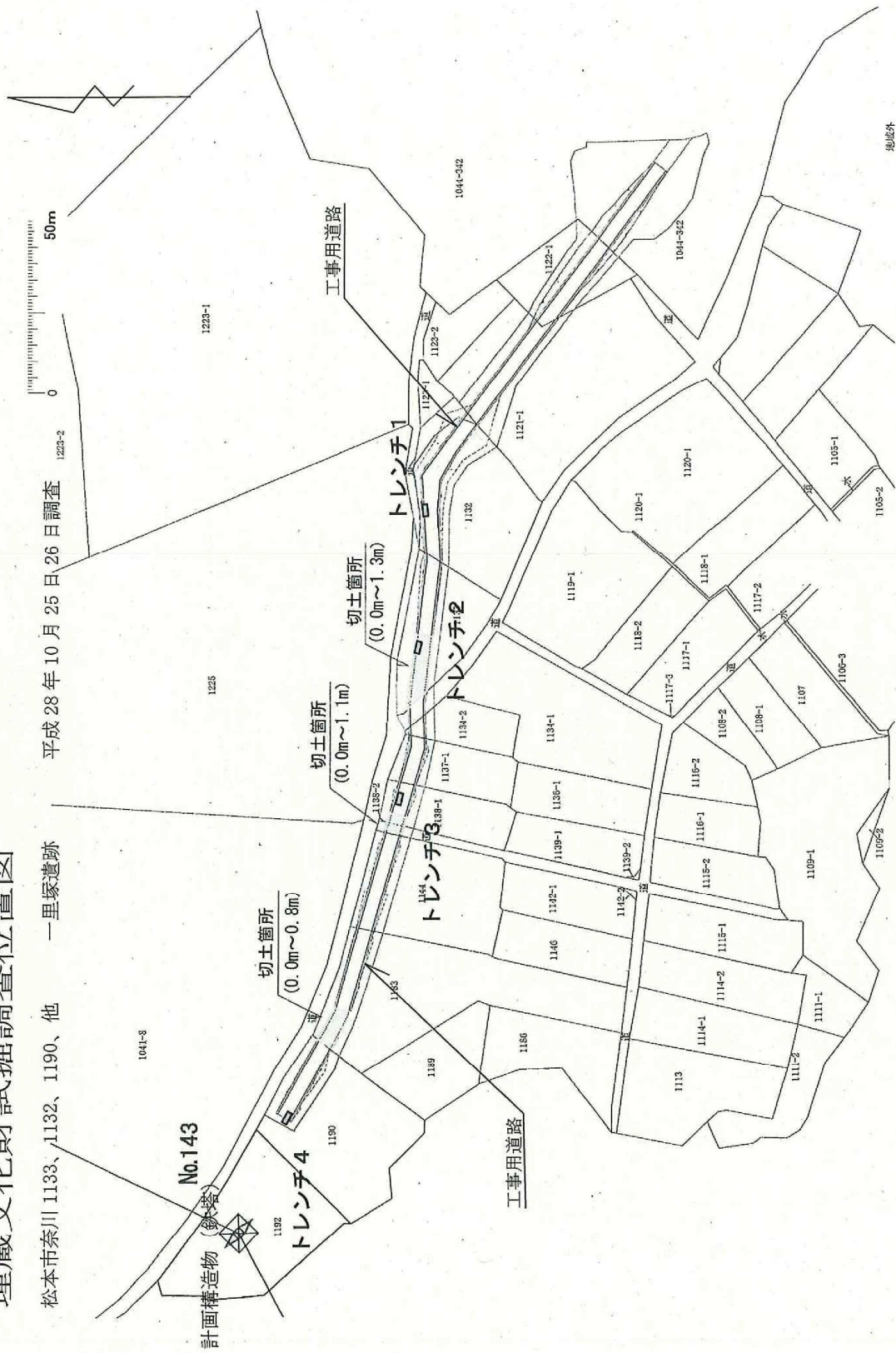


図 5.7.2-3 埋蔵文化財試掘調査位置図



試掘調査土層模式図

松本市奈川 1133、1132、1190、他 一里塚遺跡  
平成 28 年 10 月 25 日・26 日調査

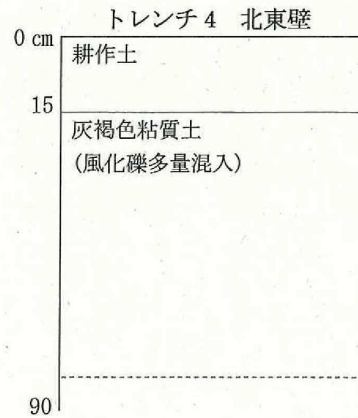
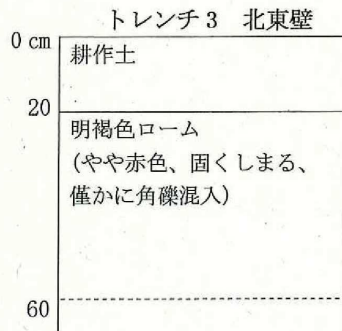
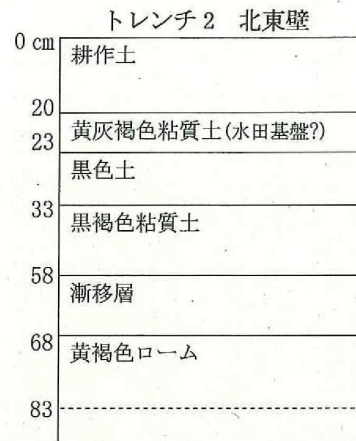
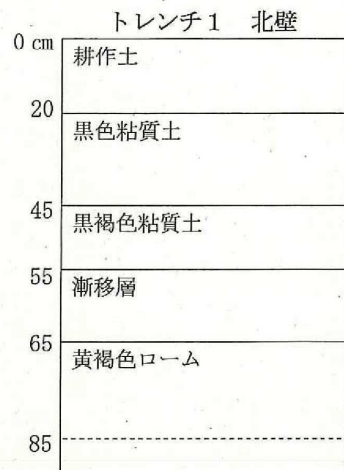


図 5.7.2-4 試掘調査土層模式図

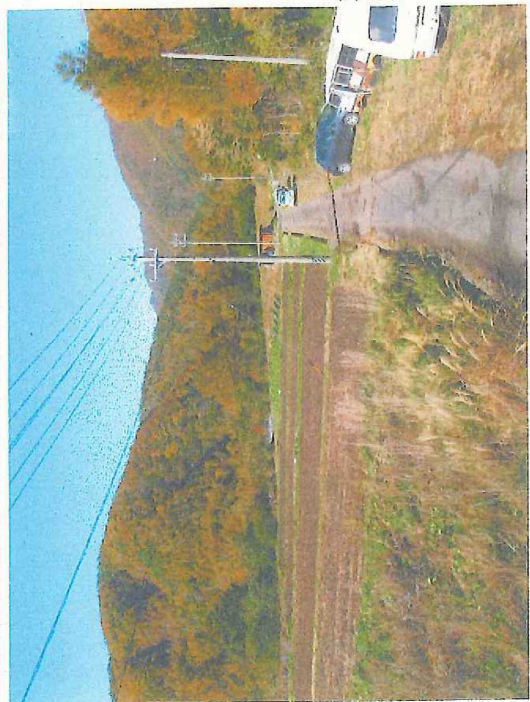


試掘調査状況写真

松本市奈川 1133、1132、1190、他 一里塚遺跡 平成 28 年 10 月 25 日・26 日調査



No.1  
調査前現況  
(東から撮影)



No.2  
同上  
(東から)



No.3  
トレンチ1  
掘削状況  
(東から)



No.4  
トレンチ1  
掘削後全景  
(東から)





No.7  
トレンチ2  
全景  
(北西から)



No.8  
トレンチ2  
北東壁土層



No.5  
トレンチ1  
北壁土層



No.6  
トレンチ2  
掘削開始  
(南西から)





No.11  
トレンチ4  
全景  
(西から)



No.12  
トレンチ4  
北東壁土層

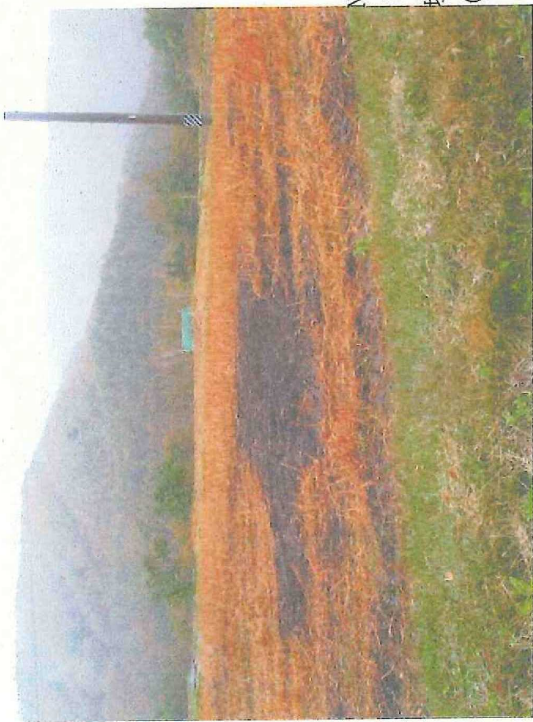


No.9  
トレンチ3  
全景  
(南東から)



No.10  
トレンチ3  
北東壁土層





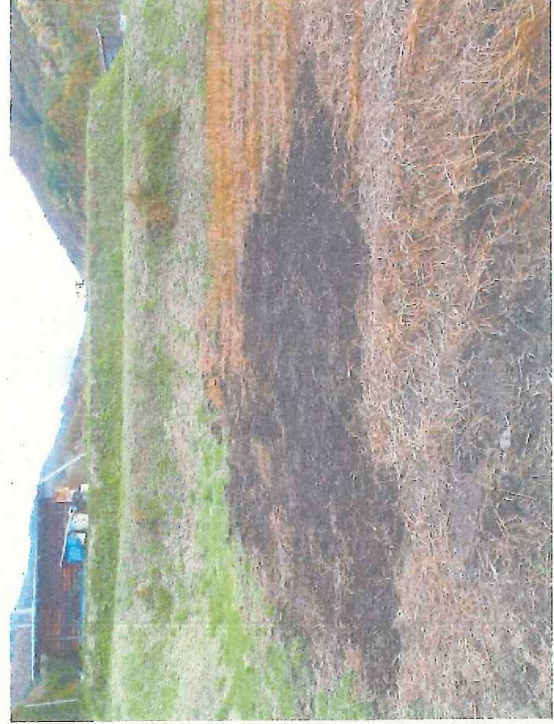
No.13  
トレンチ1  
埋戻し後  
(北東から撮影)



No.15  
トレンチ3  
埋戻し後  
(東から)



No.14  
トレンチ2  
埋戻し後  
(西から)



No.16  
トレンチ4  
埋戻し後  
(北西から)



(b) 山形村（山形村教育委員会）

〈No.189 鉄塔工事用地，モノレール〉

○試掘調査地　：山形村 7732, 7737-1, 7748-1, 7747-1

○調査期日　　：平成 28 年 7 月 11, 12 日

○試掘範囲　　：約 30 m<sup>2</sup>

○試掘調査結果

埋蔵文化財試掘確認調査報告（28 山教第 29 号 平成 28 年 7 月 28 日 山形村教育委員会）

幅 1m のトレンチを十字型に 2 本掘削し，当地における遺跡の状況把握を行った。深さ 5～10 cm の落ち葉による腐葉土層を除去するとすぐに地山の黄褐色ローム質土が現れたため，この深さでの掘削を止めた。

この上面にて遺構の確認作業を行ったが，その痕跡を認めることはできなかった。

また，遺物は落ち葉に混ざって陶器片 2 点を認めたが近世以降の物であり，当地周辺にて遺構を確認している中世山城のものではなかった。

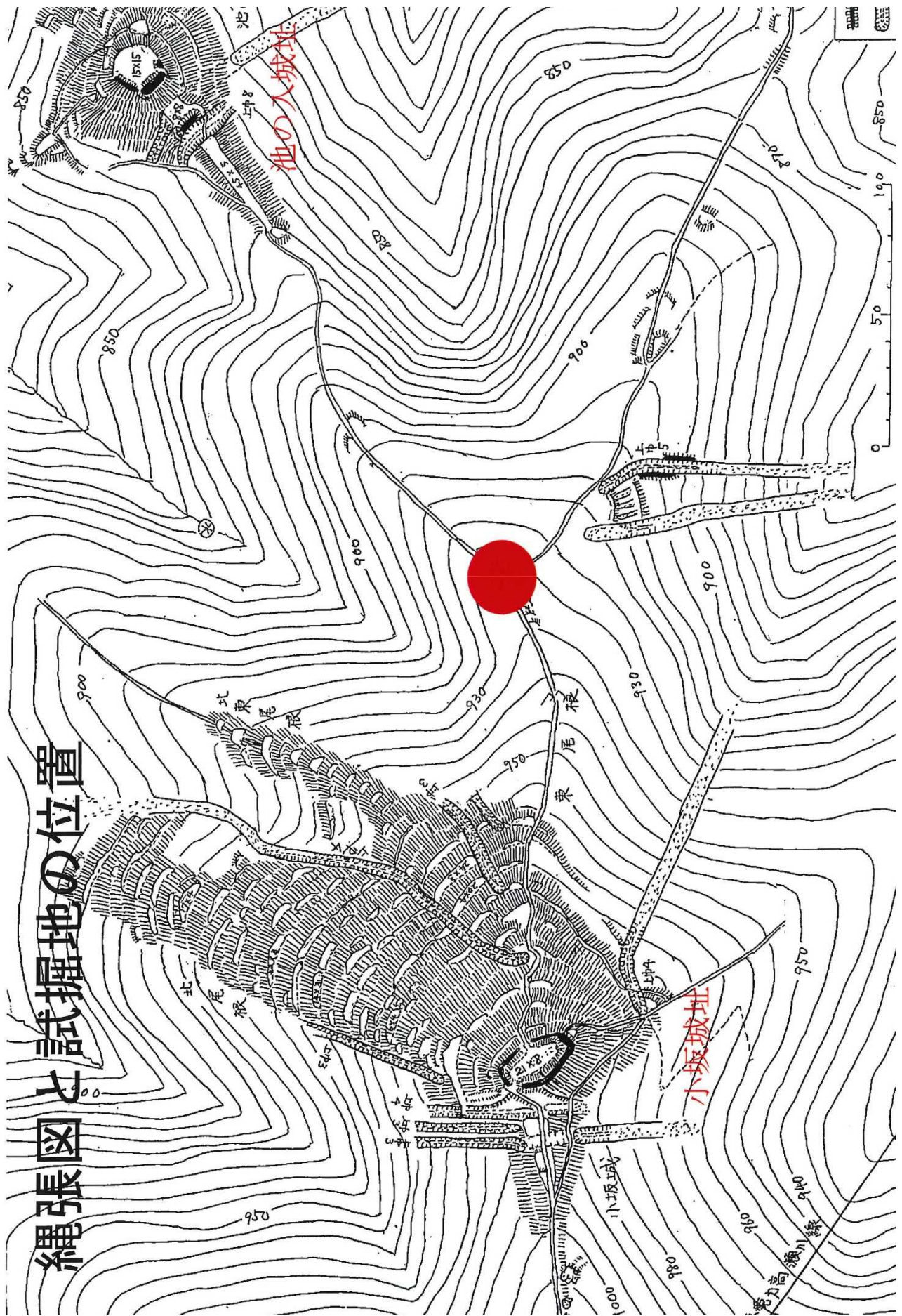
調査地の周辺では地表面からでも明瞭な山城遺構が認められるものの，この場所は空白域と考えられていた。

この度の試掘調査によりそれを追認できたものと思われ，予定されている鉄塔設置による埋蔵文化財への影響はないと判断される。

（添付資料）

- ・ 縄張図と試掘地の位置（図 5.7.2-5）
- ・ トレンチ配置図（図 5.7.2-6）
- ・ 現場写真（写真 5.7.2-2(1)(2)）





縄張図と試掘地の位置

図 5.7.2-5 縄張図と試掘地の位置



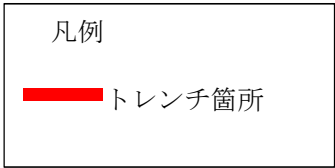
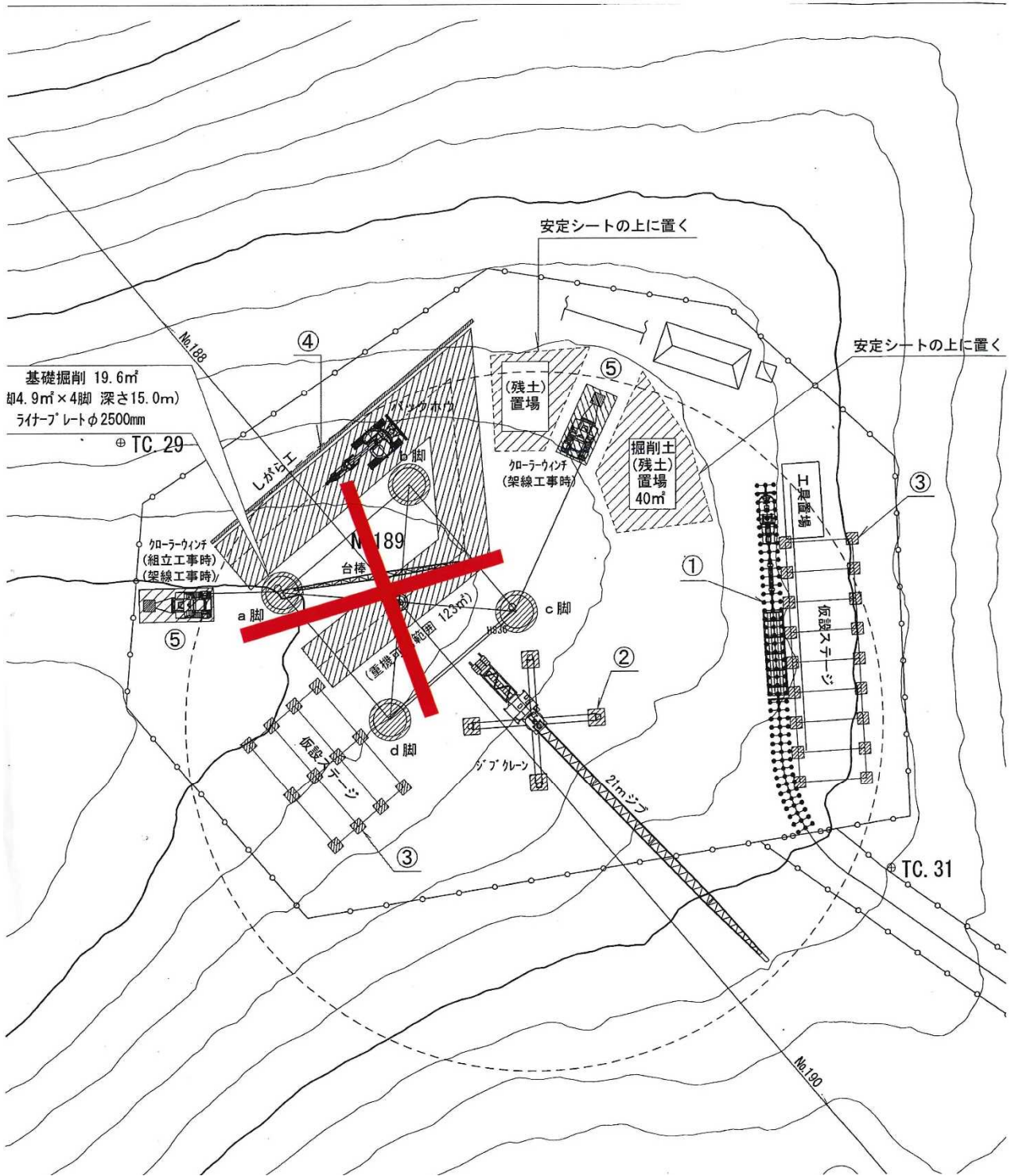


図 5.7.2-6 トレンチ配置図



現場写真



作業風景



基本層序（堆積状況）



南北方向トレンチ（南から撮影）

写真 5.7.2-2(1) 現場写真



現場写真



南北方向トレンチ（北から撮影）



東西方向トレンチ（西から撮影）



東西方向トレンチ（東から撮影）

写真 5.7.2-2(2) 現場写真



#### 5.7.2.2 予測

##### (1) 予測項目

対象事業の実施による埋蔵文化財包蔵地の改変の程度を予測する。

##### (2) 予測方法

対象事業の計画を基に埋蔵文化財包蔵地の有無及び改変の程度を把握することにより行う。

##### (3) 予測地域

予測地域は、鉄塔工事用地、資機材運搬仮設道路用地等、工事一時使用地の土地改変箇所を対象とする。

##### (4) 予測結果

###### ・鉄塔No.143

一里塚遺跡の範囲に入る鉄塔工事用地、架線工事用地(ドラム・エンジン場)、仮設道路を対象に試掘調査を行った結果、古代・中世の遺構等の埋蔵文化財は確認されなかったことから、埋蔵文化財への影響はないと判断される。

###### ・鉄塔No.189

小坂城址の範囲に入る鉄塔工事用地、モノレールを対象に試掘調査を行った結果、地表面で明瞭な山城遺構が認められるものの、この場所は空白域であることが確認できたことから、埋蔵文化財への影響はないと判断される。

#### 5.7.2.3 環境保全措置の検討

影響予測結果から、事業実施による埋蔵文化財への支障がないと判断されるため、環境保全対策の検討を行わない。

#### 5.7.2.4 事後調査

事業の実施による埋蔵文化財への支障はないと判断されるため、事後調査は実施しない。

#### 5.7.2.5 評価

##### ①環境への影響緩和の観点

「5.7.2.2 予測」に示すように事業の実施に伴う埋蔵文化財への支障はないと判断する。なお、鉄塔No.143の掘削工事実施時は松本市教育委員会による立合を実施する。